

英領北ボルネオの樹木目録

と

その解説

昭和 38 年 7 月



02000-00131131-3

農林省林業試験場



試

3

は し が き

1963年3月15日英領北ボルネオ・サンダカン所在
山林局森林樹木学者W・マイヤー博士が林業試験場を訪問
し、東南アジアにおける森林樹木に関し意見の交換をおこ
なった。

その後同博士から北ボルネオの樹木目録に関して貴重な資
料を送付してきた。ボルネオの森林開発が進められている
現在、参考となる点が多いので本場調査室那須技官により
翻訳し、経営部および木材部の関係研究者によって校閲し
たものである。

農林省林業試験場

調査室長 橋 本 与 良

目 次

は し が き

1. 北ボルネオ材に関する若干の解説 1
2. 北ボルネオ材鑑集中に含まれた木材の検索リスト 4
3. 北ボルネオ材に関する解説補遺 27

英領北ボルネオの樹木目録とその解説

Dr. W. MEIJER

北ボルネオ森林植物官
SANDAKAN, NORTH BORNEO

1. 北ボルネオ材に関する若干の解説

北ボルネオ産木材の材鑑リストが国際木材収集家協会報 (International Wood Collectors Society Bulletin) に発表されて (1961年10月) 以来, 北ボルネオ材鑑収集の要望が日ましにふえてきたようである。また, 木材会社とその顧客の方からも, 北ボルネオ材に関する多くの照会があった。この情勢によって, わたくしはこれら木材の給源ならびに性質につき簡単な記述を, 北ボルネオの樹木植生に関する若干の解説とともに公表することにした。現在, 当林野局 (Forest Department) によって行なわれている北ボルネオの樹木についての調査は, 少なくとも木材の解剖学的研究または材鑑標本用に使えるくらいの大きさに成長する木を, できるだけ多く包含するという方針である。したがって, 当然現在取引されている木材は含まれているわけである。上述のような広範な科学的基盤をとる必要があるゆえんは, 今日, 役に立たないと考えられている木材でも, 将来使われるようになるかも知れないからである。たとえば, 現在サラワクおよび北ボルネオ西海岸からの主要輸出材であるラミン (*Gonystylus bancanus*) は, 15年前には全然売れない木と考えられていた。この樹種は北ボルネオ木材に関する KEITH の著書にすら記載されていなかった—この本は近く, さらに広範の便覧にとりかえられるはずではあるが。さらにわれわれはわが材鑑集を, マレイシアのフロラの科学研究にも役だてたいと思っている。木材ならびに樹皮の顕微鏡的および化学的特質というものは, しばしば植物の各属ならびに科の間の分類学的関係により深い洞察を与えるに寄与するものである。熱帯のフロラを研究することによって, われわれの被子植物進化の理解にさらに大きな貢献をすることができると思う。

ボルネオの植物学研究の初期段階にあって, われわれは単なる収集家および探究家ではあるが, 数年にわたる研究の材料を集めることができるかも知れないし, また熱帯木材の利用はさらに種々の目的に発展するであろう。われわれは今やすでにいままて学問的に知られていなかった樹種—Dipterocarpaceae を多数含んで, ほとんど300種のものを集めた。新種の多くのものは, まだ決定的な名前がないのでこの表の中には記載されていない。Dipterocarpaceae の約150種が現在北ボルネオで知られており, その中100種がわれわれの標本に集められ

ている。さらにその中の70種が現在代表的輸出材となっている。

Dipterocarpaceae 以外のものについては、Flora Malesiana のために改訂されたもの以外は調査が大変おくれれているが、しかしこの分野についても研究は着々と進展している。これらの樹木は約90の異なった科にわたり、その中約50が広く分布しているので、商業の見地からいっても研究の価値がある。この樹木フロアの研究は、地質層中に保存されている花粉粒の探究との関連において行なわれている。これはまた石油探鉱としても重要なものである。このことはマレイシア全体から見てももっとも豊富と思われるボルネオの低地フロア進化の重要性を特に強く浮かびあがらせる。全体として約550種のDipterocarpaceaeの中約300種がボルネオに分布している。

色々な種類の用材樹は、もちろん全部のものがジャングル中でまぎれ豊富に得られるというものではない。一般に状況は千差万別であって、ある特定の樹種が数において真に圧倒的に多いということはない。たとえば5エーカーの森林において約20種の異なった巨大なDipterocarpaceae が上層を形成し、そして少なくとも150種のDipterocarpaceae 以外の樹種が中層・下層のすきを埋めているというような場合が多い。

大型の樹木、すなわち林分材積の約80%を占めるDipterocarpaceae の大部分が伐木輸出されてはいるけれども、なおかつ現在の木材利用の水準は完全というには、はるかに遠いといわざるを得ない。まれな、または小型の樹種の多くは伐り残され、毒物使用まき枯らし作業によって天然更新のサイクルから除去されている。しかしながら、現にマラヤにおける実例によれば、木材の地元使用の標準を高め、伐木業者および使用者の間に各種の材に関する一般知識を広め、そして非耐久性木材の化学的処理を多く行なうことによって利用水準が高められるということが示されている。

われわれの材鑑標本集についてのこの解説は、一般の木材便覧の要求に応ずる当座の処置として、また「森林家用北ボルネオフロア」—そのうちDipterocarpaceae の部分についてはほとんど完成に近づいているのだが—の準備としてのものにすぎない。このリストは、いわばわが国の最も普通の木材グループの検索リストともいうべく、ただわれわれが現在まで、もっぱら力を注いできたDipterocarpaceae に属する樹種についてのみ詳細な解説を付しているのみである。

このリストはまた、北ボルネオ植物調査の現状を反映している。すなわちそれは主として東海岸沿岸伐木地帯または西海岸の搬出可能地域の樹種を含んでいるが、未踏査の内陸丘陵山地林とか東海岸沼沢地等は、どちらかといえば考慮の外におかれている。

J. BURDER 氏により近く刊行されようとしている新しい北ボルネオ品等規格中にあげられている標準名にあたる樹種はアンダーラインしてあり、またこの規格の改訂版に多分あげられ

ると思われるものについても同様である。これらは次のような範ちゅうに区分されている。

重広葉樹材 (H H W) 耐久性構造材。含水率15%において1立方フィートあたり重量50~70ポンド。

中広葉樹材 (M H W) 地面と直接の接触のない場合熱帯地において耐久性。含水率15%において1立方フィートあたり重量45~55ポンド。

軽広葉樹材 (L H W) 一般雑用材。多くのものはまたベニヤとしても使われる。含水率15%において1立方フィートあたり重量25~45ポンド。

針葉樹材 (S W) 針葉樹に属する木材。用材として得られない。しかし西海岸において試験植栽が行なわれている。近く刊行の標準品等規格中にあげられていない比較的まれな樹種についてもできるだけ上記分類に従った。

2. 北ボルネオ材鑑集中に含まれた木材の検索リスト

- Actinodaphne* - Medang - Lauraceae LHW
Medang のうち、やや小型樹種で、サンダカン周辺の森林に生ずる。Medang の多くの樹種は地元で家屋建築の内部工作に使われる。
- Adenanthera* - Sago - Leguminosae MHW
成長の早い木で二次林中に比較的多く、一次林中にはむしろ散生する。庇陰樹として有用。材は一般によく知られていないが、印度では家屋建築やキャビネット製作に用いられる。
- Adina polycephala* - Mengkeniab - Rubiaceae MHW
これは西海岸において二次ジャングルに生ずるよく知られた木。材は地元の人にすきのような農具として賞用される。比較的堅く耐久性がある。輸出用としては得られない。
- Adinobotrys species* - W. Coast Merbau lalat.
- Agathis borneensis* - Tenghilan - Araucariaceae SW
地元で使用されるのみで、輸出用としては得られない。
- Aglaia various species* - Lantupak - Meliaceae LHW
約20~30種の小型ないし大型樹種。散生。
- Alangium* - Kondolon - Alangiaceae LHW
種々の樹種を含むが *A. javanicum* が多い。一般に小型。
- Alphitonia incana* - Rhamnaceae LHW
荒廃土壌の二次ジャングルに生ずる中型木。
- Alstonia angustiloba* - Pulau - Apocynaceae LHW
本種ならびに *Alstonia* の他の樹種は多く見られるが一般に散生しており、現在その供給は僅少。合板用に適当。
- A. spathulata* - Pulau basung - Apocynaceae LHW
沼沢林に多い。
- Anisoptera costata* - Pengiran Kesat - Dipterocarpaceae LHW
これは Pengiran のうち最も多くある樹種であるが、その分布は大変散らばっているの
で、ごく限られた供給しか得られない。
- A. grossivenia* - Pengiran kasar - Dipt. LHW
シビタンク地区に見られるのみ。まれ。
- A. laevis* - Pengiran durian - Dipt. LHW

まれ。

- Anisoptera marginata* - Pengiran kerangas - Dipt. LHW
沼沢地区または瘠悪地に局所的に生ずるのみ。
- Albizzia falcata* - Batai - Leguminosae LHW
サンタカンの植栽樹。成長が早いので将来重要な造林樹種になるかも知れない。
- Angelesia splendens* - Tampaluan - Rosaceae MHW
瘠地に多い中型の木。地元用枕木、海中用杭および工具の柄として重要な材。
- Anthocephalus cadamba* - Laran, Kalampayan - Rubiaceae LHW
成長の早い木。特にあまり乾燥していない伐採跡地に適する。将来バルブ、マッチ軸木用材として重要になる見込みがある。
- Annonaceae LHW
色々な属ならびに種を含む。Xylopi - Karai の用材型。他のものは Pisang Pisang と呼ばれる。
- Aporosa* - Euphorbiaceae LHW
Euphorbiaceae の1属。樹種数は多いがみな小さい下層木。なかには柄等に使えら
いの強度をもつものもありうる。
- Aquilaria malaccensis* - Gaharu - Thymelaeaceae LHW
かなり大型の木、もし丸太を積み重ねて保存できれば、限られてはいるが比較的恒常的
の供給ができる。
- Artocarpus dadah* - Beruni - Moraceae MHW
- A. melinoxylus* - Terap hutan - Moraceae HW
Artocarpus 属の数多い野生種の一つ。美しい黄色材。きわめて局所的。
- A. odoratissimus* - Terap LHW
North Borneon Kampongs のうち最も普通に見られる Terap。
- A. tamaran* - Terap hutan - Moraceae LHW?
特に西海岸において局所的に普通に見られる。現在は商業材の中にはいない。
- Avicennia alba* - Api Api - Verbenaceae
マングローブ樹種。材はほとんど使われない。KEITH (1954) によれば象眼細工用と
して適しているかも知れない。
- Baccaurea cordata* - Euphorbiaceae LHW
割合小型の木。二三の地区から記録されているのみだが、サンダカン付近では砂岩の尾根
でよく見られる。*Baccaurea* 属の他の樹種は食用果実をつける。

- Baloghia* - Bangkau Bangkau - Euphorbiaceae MHW
ラハドタツおよびラプク地区の極塩基性土壌に生ずるわりあい大型の用材木。以前にはダベン荷で伐木された。きわめて優良な堅木。植物学的にはまだ研究段階にある。
- Barringtonia* cf. *anacardifolia* - Putat - Lecythydaceae LHW?
比較的小型の木。広く見られる。樹皮は漁業用毒物として使われる。
- Bombax* (*Gossampinus*, *Salmalia*) - Bombaceae LHW
古い林区所の近くに植栽されている木。またタンバムリとラナウ付近に生ずる。多分在来樹。果実がポック同様クッションにつめて使用される。
- Bruguiera gymnorhiza* - Putut - Rhizophoraceae LHW
海中および基礎用杭として使われるマングローブ樹、また家屋支柱にも使われる。これは最大のマングローブ樹。地元名の Putut というのは KEITH (1954) によって誤って *B. sexangula* に与えられた。
- B. parviflora* - Lenggadai - Rhizophoraceae LHW
マングローブ樹。杭や家屋支柱用。この地元名は誤って KEITH (1954) によって *B. gymnorhiza* - Bens - Rhizophoraceae につけられていた。
- B. sexangula* (= *B. eriopetala*)
マングローブ樹。海中および基礎用杭ならびに家屋支柱に用いられる。製炭用にもよく使われる。この地元名は *B. cylindrica* (= *B. caryophylloides*) に使われることもある。
- Buchanania arborescens* - Kepala tundang kechil - Anacardiaceae LHW
二次林中にかなり多い。用材になる大きさのものは少ない。
- B. insignis* - Kepala tundang besar - Anacardiaceae LHW
大型の木、一次林中に多く見られる。
- Calophyllum inophyllum* - Penaga - Guttiferae MHW
海岸に沿って局所的に生ずる。庭園樹で造船、そして一般には構造用材。
- Calophyllum spec.* - Bintangur - Guttiferae LHW
色々な樹種を含み低地林にまばらに見られる。あまり小さくなければ良いベニヤ用材。
- Camposperma auriculata* - Terentang - Anacardiaceae LHW
二次林に比較的多い。
- C. coriacea* - Terentang - Anacardiaceae LHW
西海岸、さらにまたラプク低地に沿う沼沢林に多い。
- Canarium odoratum* - Kenanga - Anonaceae LHW

- よい香りの花のために村落に植えられる。材については未調査。
- Canarium* - Kedongdong - Burseraceae LHW
散生的に生ずる大型の木。 *Dacryodes* と *Santiria* に属する樹種もまた Kedongdong と呼ばれる。
- Carallia borneensis* - Rhizophoraceae MHW?
わりあいにまれ、材については未調査で使用もされていない。
- Cassia fistula* - Leguminosae LHW
植栽庭園樹。材はまだ使用を見ない。
- C. siamea* - Leguminosae MHW
植栽庭園樹、材はかなり堅く耐久性、地元で用いられる。
- Castanopsis* - Barangan - Fagaceae MHW
色々な樹種を含む、低地に散生、高度 2,000 - 6,000 ft. により多く見られる。
- Casuarina equisetifolia* - Aru - Casuarinaceae
海岸に生ずる。クリスマスツリー用以外は伐採を禁じられている北ボルネオの唯一の木。
- Ceriops tagal* - Tengar - Rhizophoraceae
一般のマングローブ樹。柵や杭に使われる。優良薪炭材。
- Chisocheton* - Iantupak - Meliaceae LHW
- Cinnamomum* - Kulit manis, Koningau - Lauraceae LHW
cf. *burmanii* LHW
クロッカーレインジにおいて局所的に多い。樹皮は肉桂用。この目的のために伐採される。
- Cleistanthus* - Kemuning - Euphorbiaceae
沼沢林に生ずる小型の堅木。
- Coccoceras* - Selung Apid - Euphorbiaceae LHW
河川沿いの季節的沼沢林に多い。きわめて有用。工作容易。
- Colubrina anomala* - Kudok Kudok - Rhamnaceae
小型樹。材はおのの柄として有用。低地林にわりあい多い。
- Copaifera palustris* - Sepetir paya - Leguminosae LHW
(syn. *Pseudosindora palustris*)
いままで知られている限りビューフォルト付近の沼地にまれに見られる。
- Combretocarpus rotundatus* - perepat paya - Rhizophoraceae
西海岸沼沢地とパダンクフロラに多い。

Cotylelobium melanoxylon - resak tempurong -

Dipterocarpaceae

HHW

供給は局地的に限られている。地元の人が杭や家屋用に使う。

Cratva murvala - Pangos - Caparidaceae

河川沿いに比較的多い、大変軽い材、わりあい小型樹。

Cratoxylon arborescens - Geronggang - Guttiferae

LHW

西海岸丘陵地に局所的に多く見られる。またラプク地区沖積層の高地にも生ずる。小規模に輸出されている。材質は Red Seraya 同様。

C. formosum - Geronggang - Guttiferae

MHW

サンダカン市周辺にわりあい多い。大きさは小さすぎるが材は優美。

C. ligustrinum - Geronggang - Guttiferae

MHW

河川沿い二次ジャングルに多生。材質は優良だが、木が中型なのでほとんど使われない。

Cynometra inaequifolia - Katong Katong - Leguminosae

LHW

キナバタンガンその他の河岸林に所々多い。大型の木も得られる。Merbau と比較される。

HHW

C. ramiflora - Katong Katong laut - Leguminosae

HHW

サンダカンで庭園樹として使われる。マングローブ林内部に普通に見られる。工具として使用し得うるのみ。板材には小型すぎる。

Dacrydium elatum - Sempilor - Coniferae

若干の沼沢林にまれに見られる。ウエストンのカンボンヒンジアン保存林で伐採利用された。最早供給は得られない。

Dacryodes - Kedongdong - Burseraceae

Dactylocladus stenostachys - Jongkong (Medang tabak)

Melastomataceae

LHW

ビューフォルト付近の沼沢林に生ずる最も多い木材の一種。1958年以来この名前でビューフォルト地区から輸出されている。

生産量	1957年	なし
	1958	178,025 立方フィート
	1959	498,718 "
	1960	1,011,830 "

Dehaasia spec. - Medang sisek - Lauraceae

LHW

西海岸キマニスとボンガワン付近で橋梁その他用耐久材として知られている。輸出なし。

Dialium indicum 2 - Keranji - Leguminosae

HHW

局所的に比較的まれでない。材は大工道具としてきわめて有用。

D. platysepalum - Keranji - Leguminosae

たとえばタワウ付近で局所的に多い。

Dialium spec. - Keranji - Leguminosae

HHW

まだ学名なし。

Dillenia - Sempur - Dilleniaceae

HHW

ある種類 (*D. reticulata* および *D. borneensis*) はきわめて強く耐久性をもつ大型用材木、しかしほとんど伐採利用されず。

Diospyros discocalyx MERR. - Kaju malam - Ebenaceae

LHW

D. subtruncata - Kaju malam - Ebenaceae

LHW

多くのものは小型、あるものはやや大型、そのうち特殊用途のため要求される黒い心材を有するものもある。

Dipterocarpus acutangulus - Keruing bukit -

Dipterocarpaceae

MHW

東海岸の砂岩の尾根に多い。

D. applanatus - Keruing daun besar - Dipt.

MHW

たまに見られるが、けっして大林分を形成しない。

D. caudiferus - Keruing puteh - Dipt.

MHW

東海岸の砂岩平地に生ずる最も普通の Keruing。

D. confertus - Keruing kobis - Dipt.

MHW

東海岸ラウ付近の高度 2,000 ft. くらいまでの砂岩丘陵地およびときには砂質平地にしばしば見られるが散生している。

D. exalatus - Keruing rapak - Dipt.

MHW

小さな流れに沿ってしばしば見られる。小型すぎるが多い。

D. geniculatus - Keruing tangkai pandjang - Dipt.

MHW

ラプク地区の過塩基性丘陵またはビューフォルトおよびシビタンク付近の瘠悪土壌に多い。また輸出用として伐られていない。

D. globosus - Keruing bulat - Dipt.

MHW

カラバカンおよびセバチク島にときに見られる。

<i>Dipterocarpus</i> - Keruing kesat - Dipt.	MHW
一般に散生する木。	
<i>D. hasseltii</i> - Keruing kerukup kechil - Dipt.	MHW
キナバタンガン上流および内陸の丘陵に生じ、形は <i>D. caudiferus</i> に似ている。	
<i>D. humeratus</i> - Keruing kerukup - Dipt.	MHW
局所的にしばしば見られるが、けっして群生しない。	
<i>D. lamellatus</i> - Keruing jarang - Dipt.	MHW
ビューフォルト付近に1本だけ見られるのみ。この種のもはラブアンが原産地。	
<i>D. lowii</i> - Keruing shol - Dipt.	MHW
過塩基性地区にきわめて多い。	
<i>D. oblongifolius</i> - Keruing neram - Dipt.	MHW
河岸の原生林状態のところに生ずる。用材としての重要性なし。	
<i>D. ochraceus</i> MEIJER msc. - Keruing ranau - Dipt.	MHW
ラウ付近の高地 Dipterocarpaceae 林に生ずる Keruing。供給は得られない。	
<i>D. pachyphyllus</i> MEIJER msc. - Keruing daun tebal - Dipt.	MHW
ラプク南部の東海岸に散生。 <i>D. lowii</i> に似ているが果実ならひに幾く小型である。	
<i>D. palembanicus</i> - Keruing Palembang - Dipt.	MHW
内陸丘陵地帯およびビューフォルト付近にときに見られる。	
<i>D. stellatus</i> - Keruing bulu - Dipt.	MHW
サンダカンの西方および内陸瘠悪砂岩土壌の丘陵地に局所的に多い。	
<i>D. verrucosus</i> - Keruing merah - Dipt.	MHW
タワウ近くの アパスバロング地区にしばしば見られる。	
<i>D. warburgii</i> - Keruing kasugoi - Dipt.	MHW
河岸林に多い。	
<i>Dracontomelum mangiferum</i> BL. - Sengkuang - Anacardiaceae	LHW
河川に沿って比較的多い果樹。材は多分かなり耐久性。	
<i>Dryobalanops aromatica</i> - Kapur - Dipterocarpaceae	MHW
北ボルネオではきわめてまれ。シビタング付近に見られるのみ。供給なし。	
<i>D. beccarii</i> - Kapur merah - Dipt.	MHW
クアラスグト、ラプク、セグマおよびテルビド東方の丘陵地に局所的に多い。老齡樹はしばしば空洞。沈木。Kapur 材中きわめて良質のものと認められる。	
<i>Dipterocarpus keithii</i> - Kapur gumpait - Dipt.	MHW

サンダカンからタワウの間の小さい流れに沿って生ずる。どちらといえば小型の木。供給は十分でない。	
<i>Dryobalanops lanceolata</i> - Kapur paji - Dipt.	MHW
北ボルネオの最も普通の Kapur、とくに低地の壤砂土質に多い。	
<i>D. rappa</i> - Kapur paya - Dipt.	MHW
西海岸沼沢地に生ずる。絶滅に近い。	
<i>Duabanga moluccana</i> - Tagahas - Sonneratiaceae	MHW
沼沢ならびに二次林の大型樹。材は地元で軽構造物および道具用。	
<i>Durio</i> - Durian - Bombaceae	LHW
ジャングル中に生ずるいろいろな種類を含む。ときに伐木利用される。材は工作容易。	
<i>Endiandra</i> - Medang - Lauraceae	LHW
植物学的にまだ十分知られていない。	
<i>Elaeocarpus pedunculatus</i> - Kungkurud - Elaeocarpaceae	LHW
砂岩または荒廃土壌の低地林に比較的多い。	
<i>Dyera costulata</i> - Jelutong - Apocynaceae	LHW
本樹種ならびに沼沢 Jelutong (<i>D. lowii</i>) はわりあい多い白色材の大型樹。	
<i>Elmerillia mollis</i> - Magnoliaceae	LHW
ラウ東部の古い二次林中に普通に見られるかなり大型の木。材は Medang に類似する。	
<i>Endospermum</i> - Sendok Sendok - Euphorbiaceae	LHW
荒廃土壌に局所的に多い。かなり大型の木。	
<i>Enterolobium</i> (<i>Samanea</i>) <i>saman</i> - Raintree - Leguminosae	MHW
市街地における庭園樹。最近サンダカンラプク通りの並木は全部伐られた。材は小さい家具に適する。	
<i>Ervatamia</i> - Burut Burut - Apocynaceae	LHW
小型の木。果実は有毒。	
<i>Eugenia palembanica</i> - Myrtaceae	MHW
種類が多く、あるものは小さく、あるものは大きい用材木、西海岸地元の人の枕ならびに耐久材として賞用される。	
<i>Eusideroxylon malagagai</i> ? - Belian malangagai -	
Lauraceae	MHW
西海岸に局所的に生ずる。輸出されない。True belian より軽い。	
<i>E. zwageri</i> - Belian - Lauraceae	MHW

局所的に多い。サラワクより供給豊富。輸出は禁止されていない。ボルネオにおける最も耐久性の材。海中の杭および屋根ふき用として最もすぐれている。

Fagraea elliptica - Temasuk daun besar - Loganiaceae HHW

瘡癤土壌にときどき生ずる。

F. fragrans - Temasuk - Loganiaceae HHW

局所的に普通に見られる。西海岸で地元用として重要。

Ganua pierrei - Nyatoh - Sapotaceae LHW

これはサンダカン湾沿岸の低地林の Nyafon のうちしばしば見られる一種類。

Garcinia - Manggis, Kandis - Guttiferae LHW

かなり多くの樹種を含む。散生。あるものは大型。

Glochidion - Obar nasi - Euphorbiaceae LHW

一般に比較的小さい木。

Gnelina arborea - Yemane - Verbenaceae LHW

局所的に植栽されている。成長はかなり早い。

Gonystylus bancanus - Ramin - Thymelaeaceae LHW

ビューフォルト付近の沼沢林における最も重要な用材樹種。15年前には商業的価値なしと考えられ、北ボルネオ産樹木に関する KEITH の著書にも記載されていない。

G. macrophyllus

わりあいまれな樹種。*G. affinis* と *G. keithii* は丘陵地に散生するより小型の種類。材は Ramin に全く類似するが供給は十分得られない。

Guioa - Sikip sikip - Sapindaceae LHW

わりに小型の木。特に二次林に生ずる。

Heritiera littoralis - Dungun - Iteculiaceae MHW

過渡期マングローブ林の内縁に多い。比較的大型樹。

Hibiscus tiliaceus - Waru - Malvaceae LHW?

マングローブに近い。比較的小型。

Homalium caryophyllaceum - Tekaliu - Flacourtiaceae MHW

河川付近の低地林にかなり多い。大型ではないが耐久性があるので運材鉄道の枕木として有用。

Homalium spec. - Bansisian

その生態ならびに用途において Tekaliu に類似する。

Hopea beccariana - Selangan penak - Dipterocarpaceae MHW

東海岸の最も普通の Selangan。しばしば大型の木。

Hopea montana - Selangan bukit 22366 - Dipt. MHW?

まれに見る山地種、伐採利用されない。

H. nervosa - Selangan jangkang - Dipt. MHW

砂岩質地の低地にかなり多い。

H. nutans - Giam - Dipt. HHW

海岸地区に局所的に普通。Selangan batu のあるものよりやや堅く重い。供給はきわめて限られている。

H. sangal - Gagil - Dipt. LHW

東海岸低地林にまれでない。ひどく散生しているので大量の供給は望めない。

H. vesquei? - Selangan - Dipt. MHW?

丘陵地に局所的に普通に見られる。どちらかといえば小型。

H. wyatt-smithii - Selangan daun bulat - Dipt. MHW?

丘陵地に局所的に普通。むしろ小型樹。

Horsfieldia - Darah darah - Myristicaceae LHW

この中のあるものは用材型に達するものもある。材は美麗。

Irvingia malayana - Pauh kijang - Irvingiaceae MHW

散生する大きな木。材は美しい。伐木にあたり、しばしば伐り残される。

Intsia palembanica - Merbau - Leguminosae HHW

局所的に比較的正常。

Ixonanthes reticulata - Tindjau belukar - Ixonanthaceae MHW?

西海岸の瘡癤地二次林に多く、ときに東海岸の一次林の尾根すじにときに見られる。

Kayea - Bintangur batu - Guttiferae LHW

いろいろな樹種を含む。

Kickxia arborea - Apocynaceae LHW

河岸林に生ずる木。材は白色。

Koilodepas longifolium - Kilas - Euphorbiaceae LHW

大形の木だが材は堅く強靱。工具の柄その他に有用。

Koordersiodendron pinnatum - Rangu - Anacardiaceae LHW

局地的にかなり普通に見られる。健全な木は有用。床板。家具および構造物として優良。

Koompassia excelsa - Menggaris - Leguminosae MHW

あまり瘡癤していない土地に局所地に多い。しかし散生。すこぶる大型の木。伐木地におけ

る枕木材および建築材として有用。まだ輸出されていない。

Koempassia malaccensis - Empas

比較的瘠悪土に局所的に普通。たびたびマラヤの枕木用として売られる。北ボルネオでは使われていない。

Kospia - Apocynaceae LHW

小さな低木で樹液は有毒。

Liitsea - Medang - Lauraceae LHW

大きな属。その中の数種は材質良くなり耐久性。

Lophopetalum cf. *beccarianum* - Perupuk bukit - Celastraceae MHW?

低地林の砂岩地区の尾根筋にかなり多く生立。材はベニヤによい。

L. multinervium - Perupuk paya - Celastraceae LHW?

L. beccarianum に類似。ベニヤ用として輸出。沖積土の沼沢林に局所的に豊富。

L. rigidum - Celastraceae LHW

Lumnitzera littorea - Geriting - Combretaceae MHW?

マングローブ中に生える木。基礎杭や一般の構造材として使われる。

Macaranga gigantea - Marakubong - Euphorbiaceae LHW

二次林に普通にある木。パルプ用材として使えるかも知れない。材は白色がかっている。

M. hypoleuca - Sedaman - Euphorbiaceae LHW

二次林中に普通に現れる木。材はきわめて腐れやすい。

Mangifera spec. Asam - Anacardiaceae LHW

大変美しい家具用材。供給は限られている。

Mastixia - Cornaceae LHW

タワウのアスバスパロンク地区にかなり産出。

Melanochyla - Rengas - Anacardiaceae MHW

いろいろの樹種を含む。

Melanorrhoea aptera? - Rengas - Anacardiaceae MHW

M. inappendiculata - Rengas Kerangas - Anacardiaceae MHW

瘠せた砂上に多い (Kerangas)。Rengas 材の代表的なもの。

M. wallichii - Anacardiaceae MHW

最も普通の Rengas 材。

Melia azedarach - mindi, Persian lilac - Meliaceae

M. excelsa - Limpaga - Meliaceae

低地にたまたま見られる。

Michelia alba - Champaca - Magnoliaceae MHW

おもに市街地の庭園樹。材はすこぶる良質。しかし瘠せすぎの土地に生えていることが多い。

Moutonianthus leembruggianus - Euphorbiaceae

サンダカン付近の低地一次林の丘陵地および尾根筋に生ずる比較的小型樹。材は堅く道具用として有用。

Myrica esculenta - Myricaceae

クンダサン近傍のキナバルの斜面地に生ずる。科学研究のために採取されるのみ。

Myristica spec. - Penarahan, Darah Darah,

Pala - Wild nutmeg - Myristicaceae LHW

中には大型の木もある。材はきわめて優美。

Nauclea subdita - Bangkal - Rubiaceae LHW

河岸林に比較的多いいろいろな樹種を含む。

Neesia altissima - Durian monjet - Bombacaceae LHW

沼沢林に生ずるかなり大型の木。他の種類 (Kundasang) は山地林にも見られる。材はまだ利用されない？。

Neohopea isoptera WOOD msc. - Selangan batu - Dipterocarpaceae

新発見の属。材は Selangan batu に似ている。現在において植物学的興味あるのみ。ク

ロッカーレインジとキナバタンガン上流で知られている。また *Shorea isoptera*

ASHTON msc. としても知られている。

Nephelium cf. *beccarianum* - Rambutan - Sapindaceae MHW?

野性の Rambutan, 材はかなり堅い。

N. lappaceum - Rambutan - Sapindaceae MHW

野生のも、植栽されたものもある。

Ochanostachys amentacea - Tanggal - Olacaceae MHW

地元用として有用な耐久材。

Ochroma lagopus - Balsa - Bombacaceae LHW

導入樹種、地方村落に植栽されている。世界中で最も軽い材。

Ochrosia - Apocynaceae

- 比較的小型樹，樹液は毒性。
- Octomeles sumatrana* - Binuang - Datiscaceae LHW
河岸に非常に多い。成長きわめて早い。材は軽い。オーストラリヤで合板の中板に使われている。
- Palaequium beccarianum* - Nyatoh - Sapotaceae LHW
東海岸林中に散生。大きさは、かなり大きい。
- P. cochlearifolium* - Nyatoh paya - Sapotaceae LHW
ビューフォート周辺の沼沢林に多い。
- Paranephelium nitidum* - Membuakat - Sapindaceae LHW?
どちらかといえば湿地がちの森林の小木。
- Parastemon?* SAN 25120 - Rosaceae LHW?

Parinari oblongifolium - Membatu - Rosaceae MHW
東海岸低地林に、ときどき見られる。相当大型の木。地元で Bangkawang と呼ばれる
- Parinari* 属の異種がいくつか北ボルネオにもある。普通ののこぎりで切りがたい。
- Parishia* - Layang Layang - Anacardiaceae LHW
このいくつかの種は、特に、超塩基性土壤に多い。木材はひきがたい。
- Parkia roxburghii* - Petai - Leguminosae LHW
低地林中に散生。
- Parkia singularis* - Petai - Leguminosae LHW
崩壊土壤の二次生ジャングル中に多い。
- Payena leerii* - Nyatoh - Sapotaceae LHW
ただ一度採集したのみ。
- Peltophorum pterocarpum* - Leguminosae MHW
海岸沿いに野生。町では観賞用。
- Peltophorum spec.* - Leguminosae
Sandakan と Lahad Datu 近くの二三の地域で発見された野生の新種。
- Pentace cf. laxiflora* - Tekalis - Tiliaceae LHW
Sandakan 湾近くでは、むしろありふれた木。木材は柔かい方で、ベニヤ材に向くかもしれない。
- Pentace spec.* - Tiliaceae MHW
Sugut 沿いに、最近発見された。非常に硬い材の、かなり大きな木。

- Persea bancana* - Medang sisek - Lauraceae LHW
やや耐久力の強い medang。西部海岸では、ゴム園内の橋に利用している。東部海岸の低地林にもある。
- Phyllocladus hypophyllus* - Coniferae SW
山地林に多い Conifer。研究用に採集された材鑑があるだけ。
- Pithecollobium* - Petai - Leguminosae LHW
異種が多い、その内のいくつかは二次林に多くみられる。
- Planchonia valida* - Putat paya - Selangan Kang Kong - Lecythidaceae MHW
季節によって氾濫する河川の沿岸林に多い。大型樹、非常に用途の多い、耐久力のある木材。強度、外観が重い Dark Red Seraya に似る。定期的に輸出されている。
- Ploiarium alternifolium* - Sauma - Theaceae MHW
崩壊土壤と沼沢地に多い。重く、耐久力のある木材。ただし、大きさはポール材大。
- Podocarpus blumei* - Coniferae SW
Tawau, Apas - Balong 地区で発見された lowland conifer。
- P. teysmannii* - Kayu china - Coniferae SW
Selangan 島に多い、低地林と山地林に散生。
- Polyalthia* nov. spec - Pisang Pisang paya - Anonaceae LHW
東海岸の沼沢林に多い。
- Pometia pinnata* - Karai - Sapindaceae HHW
ニューギニアでは市場向きと見なされている。ボルネオでは、産出が少ないために、あまり使用されていない。
- Pongamia pinnata* - Marabahal - Leguminosae MHW
海岸沿いにある。大きさは、やや小、地元の仮家屋の建築材用。細枝はこの地方の歯ブラシに適する。
- Pternandra* - Melastomataceae MHW?
普通、小型、ただし硬材、ポール材に好適。
- Pterocarpus indicus* - Angsana - Leguminosae MHW
観賞木。木材は、指物細工に最適。産出は非常に少ない。
- Pterocymbium tinctorium* - teluto - Sterculiaceae LHW
ある地方の河岸林に普通。木材は、特殊な用途に利用できるだろう。
- Pterospermum stapfianum* - Bajur, Litak - Sterculiaceae LHW

Pterospermum 属 のこの種と、その他の種は、だいたい老齡二次林中に多い。ときどき用材の大きさに違えるものがある。西海岸特有の著名な木材の一つ。西海岸では、たいてい、Red Seraya として売られている。

Parashorea malaanonan - Urat Mata - White Seraya -

Dipterocarpaceae LHW

おそらく、北ボルネオで最も普通な単一種輸出木。

P. macrophylla - Urat Mata daun besar - Dipt. LHW

ブルネイ産のまれな種。

P. parvifolia - Urat Mata daun kechil - Dipt. LHW

クロッカーレンジとキナバル低斜面産の種。

P. smythiesii - Dipt. LHW

タワウとビューフォート付近にある。やや重い White Seraya。

P. tomentella - Urat Mata beludu - White Seraya Dipt. LHW

東海岸、特に、サンダカン湾周辺に多い。

Quercus echinifera - Mempening, Borneo oak - Fagaceae MHW

東海岸のジャングル中に散生しているが、比較的多い。木材は美しく、家具に利用。

Q. induta - Mempening bukit, malaysian oak - Fagaceae MHW

カンダサン付近にみられる山岳種。

Q. omalokos - Malaysian oak - Fagaceae HHW

はなはだまれというほどではない。サンダカン湾沿岸。

Rhizophora apiculata - Bangkita - Bakau minyak (Malaya) - Rhizophoraceae

R. mucronata より、一般に、奥地に多い紅樹林 (Mangrove) 種。丸太は枕に利用。

R. mucronata - Bakau Kurap - Rhizophoraceae

特に、海辺に多い紅樹林 (Mangrove) 種、丸太は枕に利用。

Ryparosa ? 26081 Silam Flacourtiaceae

Santiria oblongifolia - Kedongdong - Burseraceae LHW

どちらかといえば、沼沢林に多いらしい。中型。

S. tementosa - Burseraceae LHW

Sarcotheca - Oxalidaceae LHW

かなり小型樹。材はまれで、組織解剖研究用のみ。

Scaphium affine - Kembang Semangkok - Sterculiaceae LHW

低地砂岩の Dipterocarpaceae 林に多い。かなり大型樹。ベニヤ材に利用できるかもしれない。

Scaphium spec. - Kembang Semangkok - Sterculiaceae LHW

前者と、ほとんど同様に知られている。Scaphium 属新種。

Scorodocarpus borneensis - Bawang hutan - Olacaceae HHW

多く散生、局部的に群生。はなはだ耐久力の強い木材。

Shorea almon - Seraya Kerukup - Dipterocarpaceae LHW

淡色の Red Seraya。

S. angutifolia Ashton msc. Dipt. LHW

黄色 Seraya, ラナウ地区にまれにみられる。

S. atrinervosa - Selangan batu hitam - Dipt. HHW

丘陵に多い。ただし、散生。木材も、ときどき Selangan batu tanduk と呼ばれる。

S. bracteolata - Melapi pa'ang - Dipt. LHW

むしろまれ。Tawaw 付近にだけ局部的に多い。

S. biawak ASHTON - Selangan batu buaya - Dipt. HHW

Selangan batu はビューフォート特産。

S. confuse MEIJER msc. - Seraya merah - Dipt. LHW

あまり知られていない Red Seraya。おそらく *Shorea parvistipulata* と同じもの。

S. cristata - Seraya merah - Dipt. LHW

まちがいなくタワウ特産の Red Seraya。

S. domatiosa ASHTON msc. - selangan batu - Dipt. LHW

奥地の丘陵、タワウ近辺およびビューフォート、テノンに散生する Selangan batu。

S. kudatensis WOOD msc. - Seraya kuning, Kudat - Dipt. LHW

S. kunstleri - Seraya dammar laut - Dipt.

Red Selangan batu とほとんど同じ強度と重量の、暗紅色の重い Seraya。超塩基性地区にかなり多くみられる。輸出しない。

S. laevis - Selangan batu kumus - Dipt. HHW

ラハド・バトゥ地区の奥地丘陵に群生する大型の Selangan batu。

S. leptoclados - Seraya majau - Dipt. LHW

一級 Red Seraya。砂岩地帯の平坦な低地林に多い。

- Shorea lepodermis* MEIJER msc. - Selanga batu biabas
(*S. b. diambu*) - Dipterocarpaceae HHW
サンダカン湾と低部キナバタンガン周辺に多く散生。
- S. macroptera* - Seraya melantai - Dipt. LHW
起伏のある地方、あるいは丘陵地帯の丘陵と尾根に最も多い Red Seraya の一つ。
- S. maxwelliana* - Selangan batu asam - Dipt. HHW
散生。局部的に (*Sg. Dagat*)、かなり多い。
- S. mecistopterux* RIDL. - Kawang burong - Dipt. LHW
dammar と tengkawang (*illipe*) nuts に相当する。木材は軽 Red Seraya。
- S. minor* ASHTON msc. - Seraya merah - Dipt. LHW
淡色重 Red Seraya。新しい丸太はあまり用。ビューフォート特産。
- S. monticola* ASHTON msc. - Seraya merah - Dipt.
暗赤色重 Seraya。外観が美しい。クダサン周辺に見られる。
- S. exelliptica* MEIJER msc. - Selangan batu tembaga - Dipt. HHW
Selangan batu, Apas Balong 地区、タワウ、テルビッド付近の奥地丘陵に多い。
- S. faguetiana* - Seraya kuning siput - Dipt. LHW
局部的に丘陵に群生、海岸近くの起伏地に散生。大型樹。貴重なダマール。
- S. glaucescens* MEIJER msc. - Selangan batu laut - Dipt. HHW
サンダカン湾とテルビッド、サンダカン間の丘陵地とに特産。他の記録はすべて疑わしい。
- S. gratissima* - Melapi laut - Dipt. LHW
まだ手に入るが、残り少ない沿岸種。
- S. guiso* - Selangan batu merah - Dipt. HHW
暗赤色 Selangan batu。床板に好適、また、杭に適する。
- S. gysbertsiana* - Kawang djantong - Dipt. LHW
河岸林中の Red Seraya。*illipe nuts* の重要な原料。
- S. havilandii* - Selangan pinang - Dipt. HHW
Bilit, Kinabatangan 付近の丘陵特産の Selangan batu。ブルネイ、サラワクに一層多い。
- S. hopeifolia* - Seraya kuning jantan - Dipt. LHW
大型 Yellow Seraya。タワウ付近に多い。ラハド・ダトゥ地区にもあるらしい。
- S. hypoleuca* MEIJER msc. - Selanga batu kelabu - Dipt. HHW
まれな種、タワウ近くにみられる。すなわちセバチク島、サンダカン、スグト、およびベ

- ンコカ半島。
- Shorea hopeifolia* - Seraya kuning jantan - Dipterocarpaceae HHW
二、三の超塩基に富んだ土地地帯にだけ知られる。
- S. myrionerya* SYMINGTON msc. - Seraya urat banjak - Dipt. LHW
ややまれな Selangan batu。ビューフォート周辺に局部的に群生する。
- S. ovalis* - Seraya kepong - Dipt. LHW
局地的にのみ多い Red Seraya。一般に丘陵地と尾根に多い。
- S. parvifolia* - Seraya punai - Dipt. LHW
東海岸の最も多い Red Seraya。純林分としてはけっしてみられない。
- S. pauciflora* - Obah suluk - Dipt. LHW
暗赤色重 Red Seraya。他のものより良質。輸出材。
- S. platycarpa* - Seraya paya - Dipt. LHW
ビューフォート、シビタン付近の Ramin 沼沢林に多い。
- S. platyclados* - Seraya bukit - Dipt. LHW
クロカー地域産の暗赤色重 Red Seraya。輸出していない。最近低地林にも見られる。
- S. quadrinervis* - Seraya urat empat - Dipt. LHW
ビューフォート 近辺にかなり多い。輸出されていない。
- S. rubra* - Seraya daun merah - Dipt. LHW
山地産 Red Seraya。輸出されない。
- S. rubella* ASHTON msc. - Dipt. LHW
最近発見された樹種。ビューフォート付近にのみ見られる。輸出されない。
- S. scabrida* - Seraya lop - Dipt. LHW
ビューフォートとシビタン近傍の沼沢林に生ずる普通の Red Seraya。
- S. aff. scabrida* - Dipt. LHW
ラブクとサビの間の超塩基に富んだ地区に見られる新しい樹種。
- S. aff. scrobiculata* - Selangan batu bersisik - Dipt. HHW
東海岸地区に散生。
- S. seminis* - Selangan batu terendok - Dipt. HHW
低地林に比較的多い。
- S. superba* - Selangan batu daun halus - Dipt. HHW
最も普通の低地産 Selangan batu。材はやや他の Selangan batu より軽い。よってしばしば Selangan batu II と呼ばれる。

- Shorea symingtonii* - Melapi kuning - Dipterocarpaceae LHW
北ボルネオで最も優美な Melapi 材。比較的多い。ベニヤに最適。
- S. tenuifolia* MEIJER msc. - Selangan batu mungod - Dipt. HHW
高地 Dipterocarpaceae 林に生ずる Selangan batu。主としてラナウ付近に生立。
- S. venulosa* WOOD msc. - Seraya kerangas - Dipt. MHW
これは濃赤色で重い Selangan batu。どちらかといえば過塩基地区に多い。
- S. waltonii* WOOD msc. - Seraya kelabu - Dipt. LHW
スグトとキナバタンガン河の間に多い。良質の Red Seraya。
- S. xanthophylla* - Seraya kuning barun - Dipt. LHW
局所的に多い黄色 Seraya。特にサンダカン湾近傍に多い。
- Talauma* cf. *gigantifolia* - Magnoliaceae LHW
堅くて重い材、きわめて挽きがたい。この木はまれにしか見られない。
- Talauma* spec. HHW
- Tarrietia simplicifolia* - Kembang, Mongkulang - Sterculiaceae MHW
大型樹。砂岩の起伏の多い低地ジャングルにかなり多い。Red Seraya と混交することが多い。材質は高級 Dark red seraya に匹敵する。
- Tectona grandis* - Teak, djati - Verbonaceae HHW
植栽樹。北ボルネオには大規模植栽地なし。
- Timonius compressicaulis* - Djati hutan - Rubiaceae MHW?
一次および二次林にときたま見られる。
- Terminalia sumatrana* - Talisai - Combretaceae LHW?
広く散生。
- Sindora beccariana* - Sepetir - Leguminosae
- S. leiocarpa* - Sepetir - Leguminosae
Sepetir の中ではまれ。
- S. wallichii* - Sepetir - Leguminosae
多分北ボルネオでは最も普通の Sepetir。
- Siphonodon celastrineus* - Celastraceae
まれ、採取少ない。用材としては知られていない。
- Sonneratia alba* - Pedada - Sonneratiaceae

- 干満河川に沿って多い。最も内陸に及ぶマングローブ樹種。材は Peraparat に似るが木は小さい。
- Sonneratia caseolaris* - Perepat - Sonneratiaceae MHW?
マングローブ種。杭、柱、枕木および床板として地元用優良材。
- Spatodea campanulata* - Bignoniaceae
市街地における庭園樹。
- Stemonurus scorpioides* - Icacinaceae
東および西海岸の沼沢林に普通に見られる木。どちらかといえば小型。
- Tetramerista glabra* - Punah - Theaceae HHW
Kerangas (極度に瘠悪な砂土) および西海岸の沼沢地に生ずる木。局所的に多い。
- Teymanniodendron* - Verbenaceae MHW
その土地で Kemuning と呼ばれる一種は、ラハドダツの近くのバジャウスで海中杭に使われる。やや瘠地に多い。
- T. pteropodum* - Verbenaceae LHW
- Toona* spec., - Iimpaga, Ranggau - Surian - Kelantas - Meliaceae LHW
最も優美な土地の木の一つ。西海岸でよく知られている。工作容易。植栽することによってのみ将来も確保することができる。供給はごくまれ。
- Tristania whiteana* - Pelawan pelawan - Myrtaceae HHW
本属のこの樹種および他の樹種は大変強く耐久力のある材を産する。
- Vatica albiramis* - Resak puteh - Dipterocarpaceae HHW
木の型は割合小さいが、材は Selangan batu 同様の強度を有する。
- V. dulitensis* - Resak dulit - Dipt. HHW
まれ。Ranau に似ているが用材大のものもある。
- V. micrantha* - Resak bulu - Dipt. HHW
老齢木は杭や梁に用いる。わりあいに瘠悪土に多い。
- V. oblongifolia* - Resak daun panjang - Dipt. HHW
- V. papuana* - Resak irian - Dipt. MHW
- V. umbonata* - Resak bunga - Dipt. MHW
一般に小型樹。

Vitex pubescens—Kulim papan—Verbenaceae

MHW

二次林に多く生立。材はきわめて堅く強靱。カヌーの櫓、柄その他一般構造物として最適。

Xanthophyllum scortechinii—Minyak burok—polygalaceae

LHW

多くの樹種の一つ。あるものは用材の大きさに達する。材質についてはよく知られていない。

Xylocarpus granatum—Nyireh—Meliaceae

LHW

マングローブの一種。材は曲木に使われる。樹皮は土地の人の飲料になる。

Xylophia—Karai, Pisang Pisang—Anonaceae

LHW

ある種類のものはかなり大きくなる。ベニヤ用として使えるかも知れない。

Appendix

最近、主として植物学目的のためにキナバルで採集されたので、本リストに記載する。

Clethra—Epacridaceae

LHW

やや小型の木。クロッカーレインジに沿い4,000—5,000 ft.の高度の二次林中に多い。

Dacrydium gibbsiae—Podocarpaceae

SW

キナバル上約8,000 ft.の過塩基土林にある代表的樹木。

Michelia—Champaca hutan—Magnoliaceae

MHW

キナバル上高度4,000—7,000 ft.に多い木。用材木の大きさに達する。

Palaquium gutta—Nyatoh gutta percha—Sapoaceae

MHW

有名なグッターパーチャ樹。クンダサン4,000 ft.付近の保護された森林に生育する。

Turpinia—Staphyllaceae

LHW

キナバルの4,000—7,000 ft.の高度のジャングル中に多く生ずる。木は一般に用材用には小さ過ぎる。

Vaccinium—Ericaceae

キナバル・カンバラゴ付近に生じ、樹木の大きさに達するものもある。解剖学的研究のためだけに採集されている。

Sandakan, March 1962.

3. 北ボルネオ材に関する解説補遺

下記の種および属は、1962年中に新たに採集されたものである。

Aglaia clarkii—Kopeng kopeng—Meliaceae

この木の材はセンボルナで土着の人がボートを作るのに用いる。これは本属中最も大型の木。本種はまたフィリピンでも生育していることが知られている。

Antiaris toxicaria—Upas—Moraceae

比較的まれな木。樹液は矢毒として使われるので有名。サンダカン近くの保存林中の毒薬まき枯しの育林試験地の枯死木から採取。

Ardisia copelandii MEZ—Myrsinaceae

クンダサン近傍のキナバルの山麓で採取。樹皮は黒色樹液を浸出し、放射組織も特殊の黒色を呈する。本属のものは大部分きわめて小さい低木であるが本種は目廻り1 ft.くらいに達する。

Borneodendron—Euphorb

以前にも *Baloghia* として報告されていたが、最近 AIRY-SHAW 氏が Kew Bulletin に新しい属として発表している。

Horsfieldia motleyi—Myristicaceae

本科中われわれが最初に特別の名前をつけた材。

Litsea odorifera—Medang Pawas—Lauraceae

きわめて高い芳香を有する樹皮と葉をもつ。西海岸の土地の人によく知られている。1本の木がセピロック保存林で伐採され、もう1本が西海岸で伐られて、樹皮からは新しい種類の精油を産出した。Lauraceae に属する他の多くの材 Medang はこの科の研究に伴ってつけられなければならない。

Mangifera—Beluno

よく知られている果樹。この属の材はしばしば Asam と呼ばれるけれども、この名前はときに Burseraceae のものにもつけられている。

Pentace—Tiliaceae

あるものは用材木に達し、製材所にもときどき見られる。ある種のは割合多く見られる。

Pentaspadon motleyi—Anacardiaceae

沼沢材に割合多い。用途材質は北ボルネオではまだよく知られていない。

Pericopsis mooniana - Leguminosae

北ボルネオにおいてごく最近発見された海岸樹。 *Afroermosia* 属は現在本種と合併して分類されている。材はベニヤ材として優良であるかも知れないが、現在においては、ごくまれで科学研究用のみ。

Sapium indicum - Apid Apid

どちらかといえばスグト近辺のやや沼沢性粘土上に局所的に非常に多い。研究用に採取。

S. agami - Melapi agama - Dipterocarpaceae

局所的に多く見られる Melapi。

S. argentifolia - Seraya daun mas - Dipt.

普通の低地産 Light red Seraya。

S. beccariana - Seraya langgai - Dipt.

局所的に普通の Light red Seraya。

Shorea monticola - Seraya guong - Dipt.

クロッカーレインジおよびキナバルの高度 4,000 - 6,000 ft の山地林に割合多い Dark red Seraya の 1 種。

Shorea nebulosa - Seraya kabut - Dipt.

山地林の Red Seraya の 1 種。

Symplocos - Symplocaceae

柱または用材の大きさに達するやや小型の属。主として学問的に興味がある。

Terminalia citnina - Selangan jambu - Combretaceae

東海岸林に散在して生ずる。大きさは中型 Dipterocarpaceae くらい。フィリッピンで hickory の代用として使われているといわれる。多分屈曲強度良好でボート用材として有用と思われる。

Teysmanniodendron pteropodum

ごくまれ、二次林に見られる。軟質材。

Eugenia, Lauraceae および Xanthophyllum

この種のもの多くはさらに植物学的研究を要する。

